

クラスター	病理・病態系クラスター			
授業科目名	消化器内科学・実習			
担当者名	責任者	飯島 克則	分担者	松橋 保, 小泉 重仁, 南 慎一郎, 高橋 健一
単位数	1単位(選択)		配当年次	1, 2年次
授業形態	講義		実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	2023年4月～2023年9月(日程の詳細は応相談)			
開講曜日・時間	毎週水曜日 18:00～21:30(日程の詳細は応相談)			
授業の概要・到達目標				
授業の目的:本邦における消化器がんの現状について理解することを目的とする。 授業の到達目標:本邦における消化器がんの現状を理解し,説明することを目標とする。				
授業の概要: 1,2. 日本における消化器癌検診の現状を理解する。 3,4. 日本における消化器疾患の最新のトピックスに関して理解する。 5,6. 日本における胃癌、食道癌の現状、最新治療について理解する。 7,8. 日本における大腸癌の現状、最新治療について理解する。 9,10. 日本における肝癌の現状、最新治療について理解する。 11,12. 日本における胆道癌、膵臓癌の現状、最新治療について理解する。				
授業計画				
	講 義 題 目 (講 義 内 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕	
1	日本における消化器癌検診の現状と問題点	飯島 克則	消化器内科・ 神経内科学 〔講座カンファレンスルーム〕	
2				
3	日本における消化管疾患のトピックス	飯島 克則		
4				
5	内視鏡による上部消化管癌の拾い上げと内視鏡的治療	松橋 保		
6				
7	内視鏡による下部消化管癌の拾い上げと内視鏡的治療	小泉 重仁		
8				
9	日本における肝がんの動向と最新治療	南 慎一郎		
10				
11	日本における胆道癌、膵癌の動向と最新治療	高橋 健一		
12				
授業形態および成績の評価方法・基準				
講義室での講義30時間＋自学自習15時間, 計45時間で1単位とし, 評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果, 提出したレポートの内容を考慮して行う。				
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)				
飯島 克則, kijima@med.akita-u.ac.jp				
その他特記事項				
履修に関する情報:社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献:必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。 自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。				